

# 平成29年度地域懇談会

1. 鉄路のあり方について
2. 市の主な取組について





# 平成28年11月18日 JR北海道報道発表

当社単独では維持することが困難な線区について

## 当社単独では維持することが困難な線区

(13線区・1,237.2km)

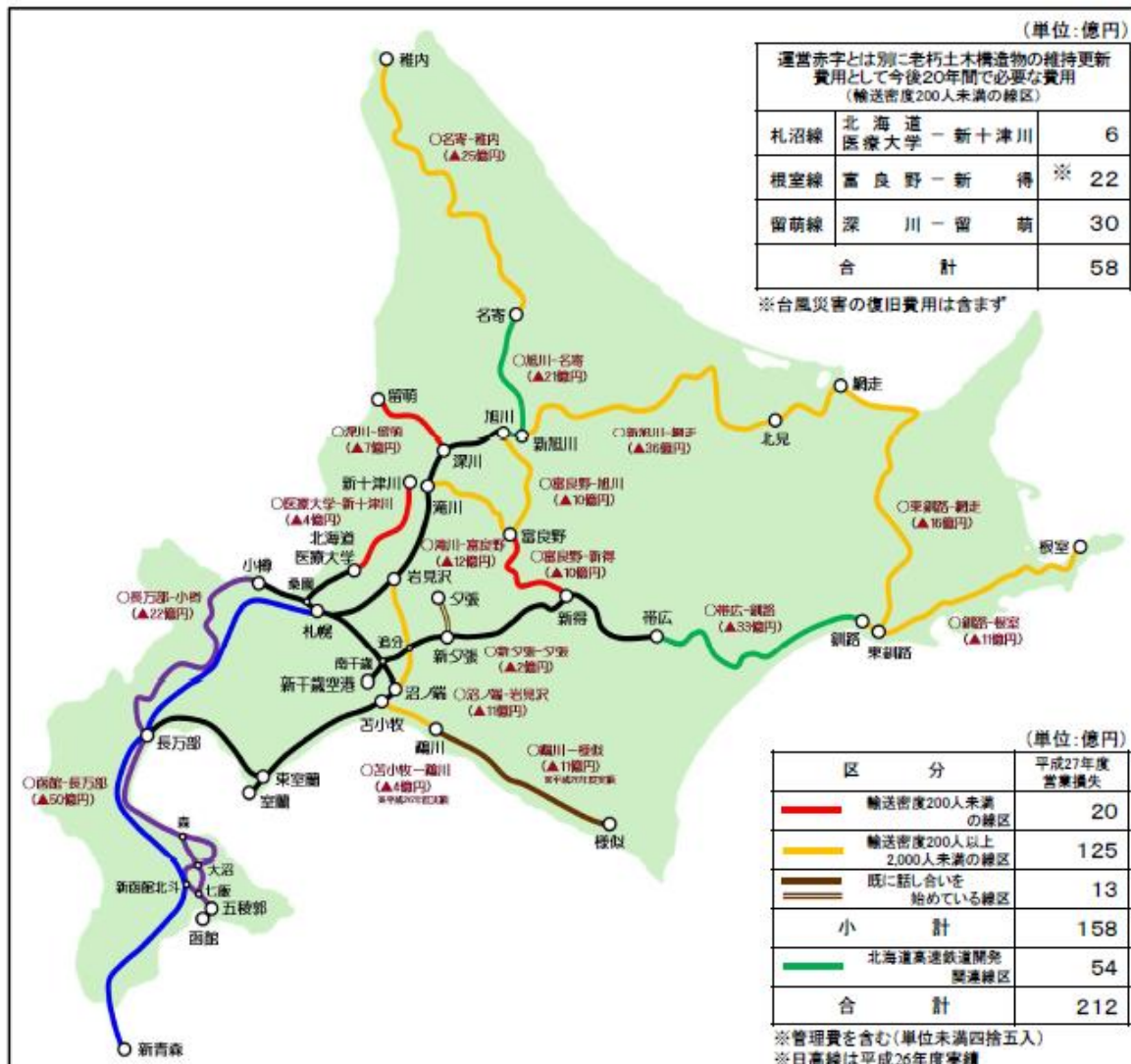
- **輸送密度200人未満(片道100人未満)の線区**  
持続可能な交通体系とするためにバス等への転換について相談を開始します
- **輸送密度200人以上2,000人未満の線区**  
鉄道を維持する仕組みについて相談を開始します
- **既に「持続可能な交通体系のあり方」について話し合いを始めている線区**
- 〓 **〓 (方向性が出た線区)**

## 当社単独で維持可能な線区等

(11線区・1,150.7km)

- **当社単独で維持可能な線区**
- **北海道高速鉄道開発(株)関連線区**  
当面は当社で維持していきますが、線区を持続的に維持するために北海道高速鉄道開発(株)との関連で検討します
- **北海道新幹線(平成42年度末までに札幌開業)**
- **北海道新幹線札幌開業に伴う経営分離区間**  
経営分離されるまでの間、施設のスリム化などに取り組み効率的な運営を行います

※輸送密度は平成27年度実績基準



# 線 区 別 の 諸 元

線 名 ・ 区 間		営 業 キ 口 (km)	平成27年度 輸 送 密 度 (人/キロ/日)	平成27年度 1列車平均 乗車人数 (人)	平成27年度 営 業 損 失 (百万円)	平成27年度 営 業 係 数
札 沼 線	北海道医療大学 ~ 新 十 津 川	47.6	79	7	351	2,213
根 室 線	富 良 野 ~ 新 得	81.7	152	11	979	1,854
留 萌 線	深 川 ~ 留 萌	50.1	183	11	683	1,342
輸送密度200人未満の線区 計		179.4	141	10	2,013	—
宗 谷 線	名 寄 ~ 稚 内	183.2	403	25	2,541	618
根 室 線	釧 路 ~ 根 室	135.4	449	26	1,076	517
根 室 線	滝 川 ~ 富 良 野	54.6	488	23	1,183	1,010
室 蘭 線	沼 ノ 端 ~ 岩 見 沢	67.0	500	32	1,117	965
釧 網 線	東 釧 路 ~ 網 走	166.2	513	34	1,617	561
日 高 線	苫 小 牧 ~ 鷗 川	30.5	※ 589	※ 29	※ 443	※ 803
石 北 線	新 旭 川 ~ 網 走	234.0	1,141	51	3,568	324
富 良 野 線	富 良 野 ~ 旭 川	54.8	1,477	49	956	363
輸送密度200人以上2,000人未満の線区 計		925.7	698	37	12,501	—
石 勝 線	新 夕 張 ~ 夕 張	16.1	118	7	150	1,188
日 高 線	鷗 川 ~ 様 似	116.0	※ 186	※ 13	※ 1,100	※ 1,476
既に話し合いを始めている線区 計		132.1	178	12	1,250	—
当社単独では維持することが困難な線区 計		1,237.2	562	31	15,764	—

# ①輸送密度が200人未満の線区 根室線(富良野～新得)

鉄道よりも他の交通手段が適しており、利便性・効率性の向上も期待できると考えられることから、持続可能な交通体系とするために、バス等への転換について地域の皆様と相談を開始したいと考えております。



根室線(富良野駅～布部駅)を走るキハ40

## ②輸送密度が200人以上2,000人未満の線区 根室線(滝川～富良野)、富良野線

鉄道を維持する仕組みについて、地域の皆様と下記の項目を軸に相談を開始したいと考えております。

- ア 設備の見直しやスリム化、ご利用の少ない駅の廃止や列車の見直しによる経費節減策
- イ 運賃値上げによりお客様に応分の負担をしていただく方法
- ウ 沿線の皆様に日常的に鉄道をご利用いただく利用促進策
- エ 運行会社と鉄道施設等を保有する会社とに分ける上下分離方式

そのうえで、輸送サービスを鉄道として維持すべきかどうか検討を行います。



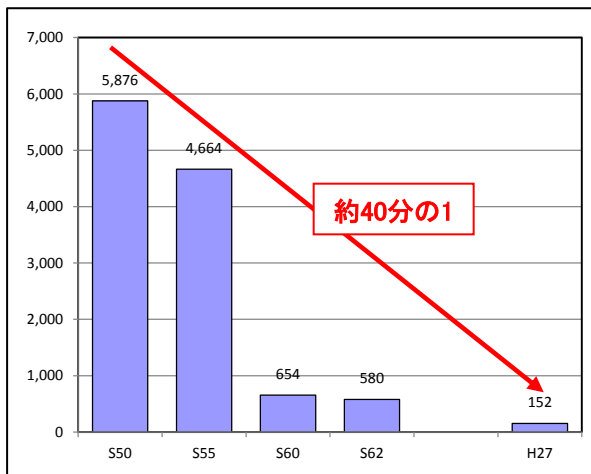
# 根室線(富良野・新得間)の概況

- 石勝線開通後は特急列車の運行が無くなり、現在は極端にご利用が少ない線区です。
- 老朽化した橋梁が多く存在するほか、線区のほとんどが山間部であり、線路への立ち入り箇所が少なく維持管理に苦慮しております。
- 運営赤字とは別に老朽土木構造物の維持更新費用として今後20年間で22億円程度が必要となります。

## ■ 鉄道の諸元

- ・ 区間 富良野～新得
- ・ 営業キロ 81.7km
- ・ 列車本数 上下13本
- ・ 沿線自治体 富良野市、南富良野町、新得町
- ・ 駅数 9駅 (うち有人2駅)

## ■ 輸送密度の推移(人)



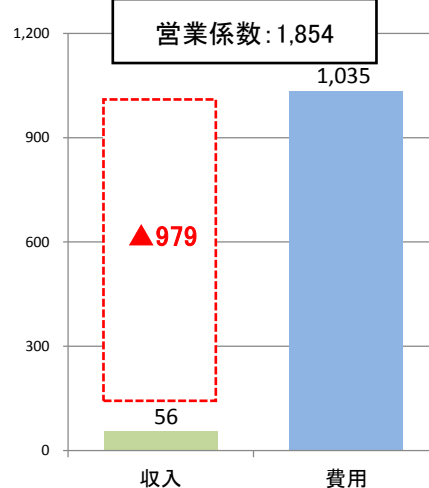
## ■ 経過年数の進んだ土木構造物の例

甲号空知川橋梁 昭和2年完成(経年89年)

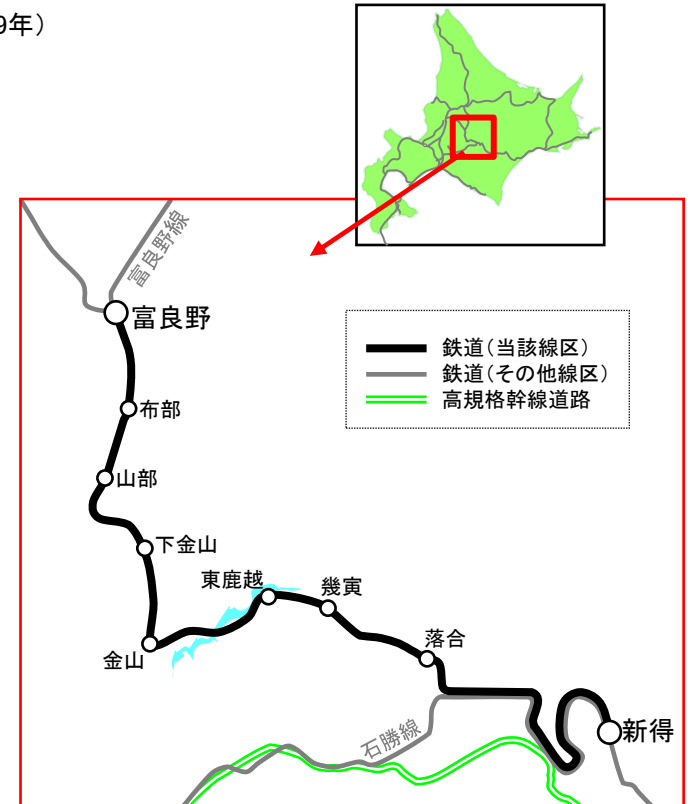


## ■ 収支の状況(百万円)

(平成27年度)



## ■ 沿線の交通状況



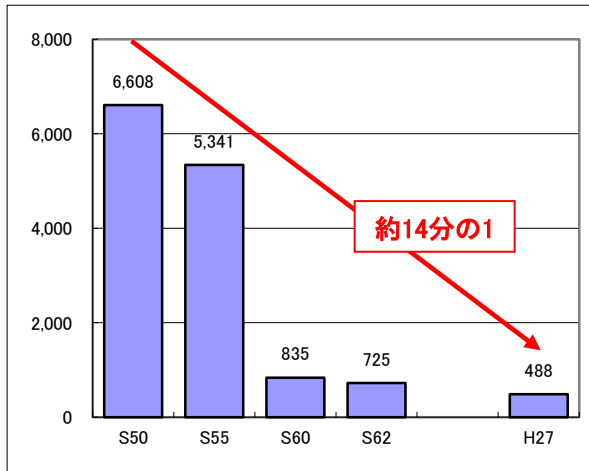
# 根室線(滝川・富良野間)の概況

- 大正2年に完成した第3空知川橋梁に代表されるような100年を経過した老朽土木構造物が多く存在し、維持管理に苦慮しているほか、山間部の除雪作業にも苦慮しております。
- 石勝線開業後はリゾート列車を除いて特急列車の運行が無くなり、輸送密度も500人未満とご利用が少ない線区です。

## ■鉄道の諸元

- ・区間 滝川～富良野
- ・営業キロ 54.6km
- ・列車本数 上下19本  
[貨物(滝川・富良野間):臨時上下4本]
- ・沿線自治体 滝川市、赤平市、芦別市  
富良野市
- ・駅数 10駅 (うち有人2駅)

## ■輸送密度の推移(人)



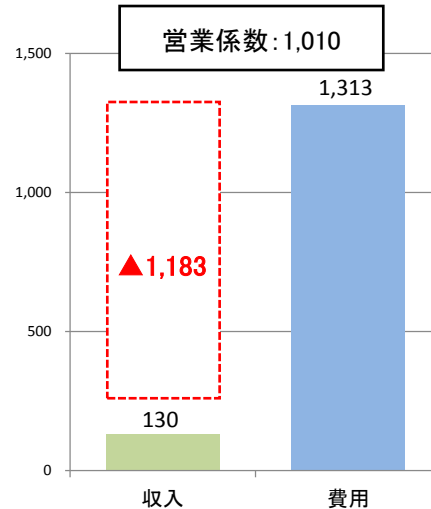
## ■経過年数の進んだ土木構造物の例

第3空知川橋梁 大正2年完成(経年103年)

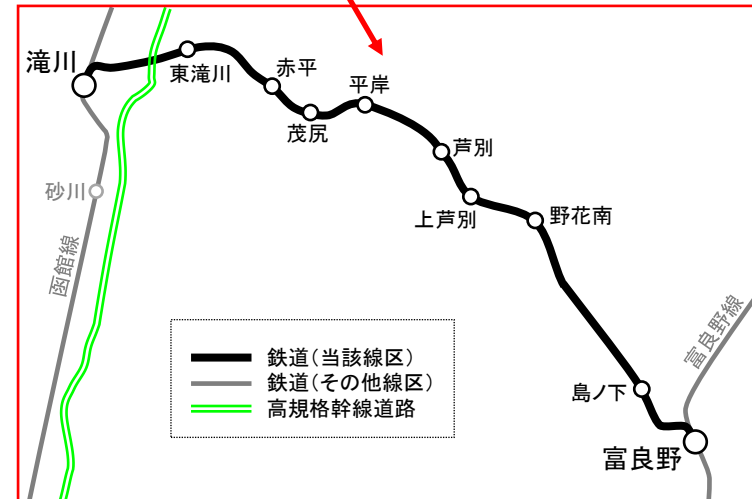


## ■収支の状況(百万円)

(平成27年度)



## ■沿線の交通状況



# 富良野線(旭川・富良野間)の概況

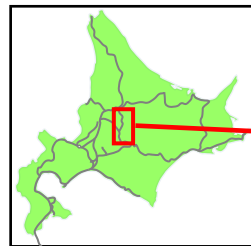
- 旭川市への通勤通学輸送や、富良野・美瑛を中心とした観光路線の役割もありますが、輸送密度約1,500人と比較のご利用が少ない線区です。
- 山間部の区間が多く、冬期間には除雪等の対応に苦慮しております。

## ■鉄道の諸元

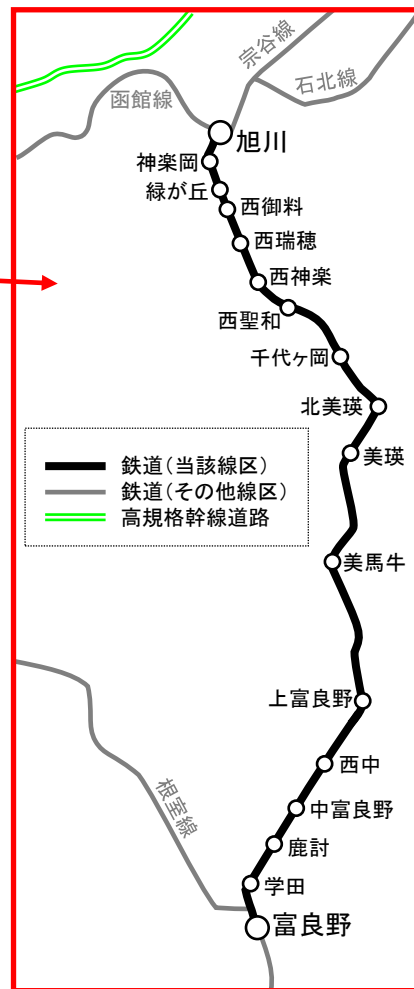
- ・区間 富良野～旭川
- ・営業キロ 54.8km
- ・列車本数 上下38本
- ・沿線自治体 富良野市、中富良野町、上富良野町、美瑛町、旭川市
- ・駅数 17駅 (うち有人4駅)

## ■経過年数の進んだ土木構造物の例

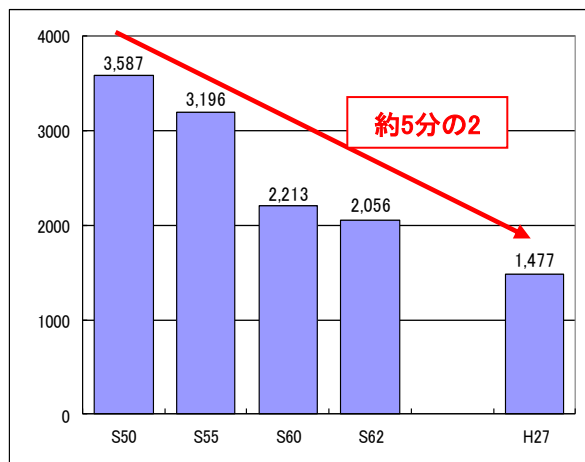
辺別川第1避溢橋梁 大正5年完成(経年100年)



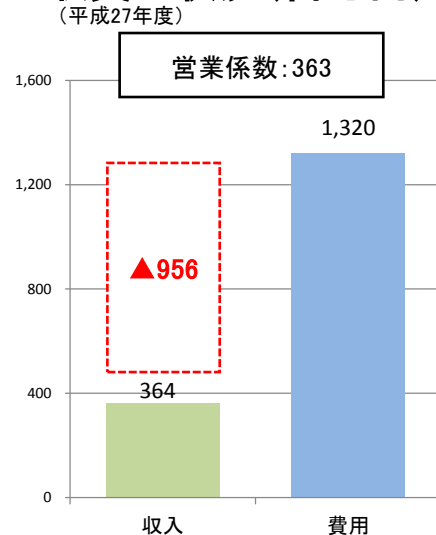
## ■沿線の交通状況



## ■輸送密度の推移(人)

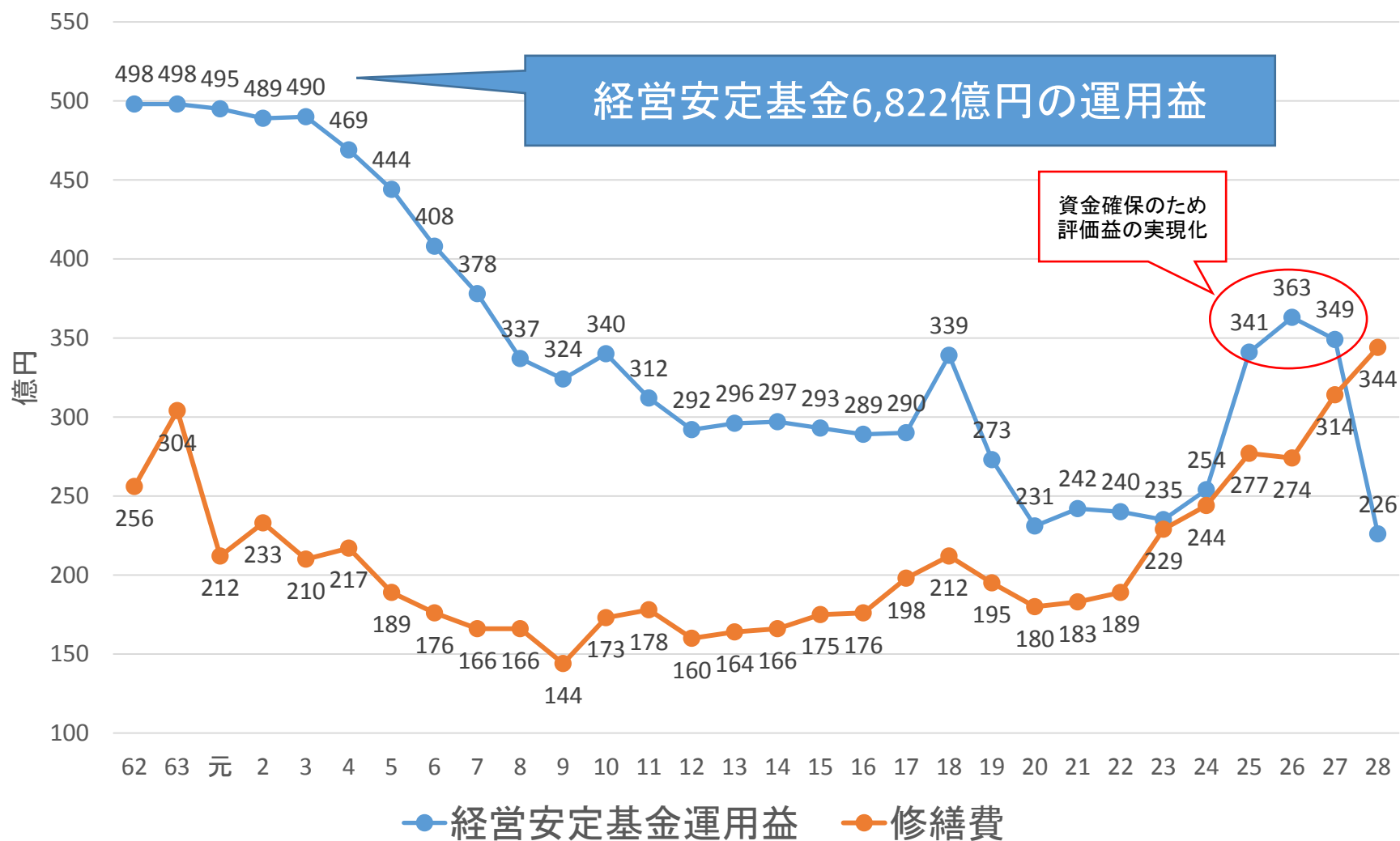


## ■収支の状況(百万円)





# 修繕費と経営安定基金運用益の推移



# JR北海道の今後の収支見通し

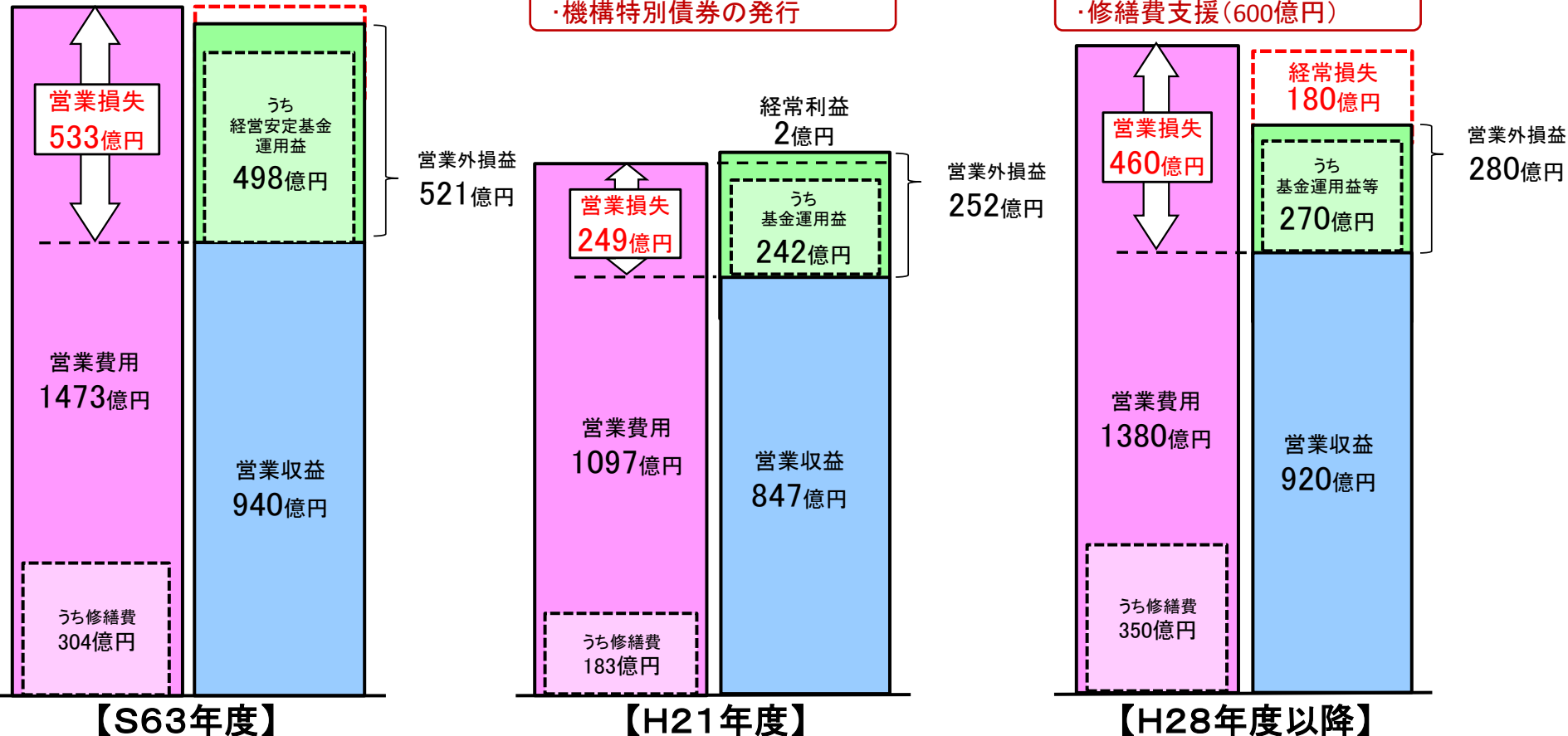
経常損失  
12億円

国等の支援措置(H23～)

- ・設備投資支援(600億円)
- ・機構特別債券の発行

国等の支援措置(H28～)

- ・設備投資支援(600億円)
- ・修繕費支援(600億円)



- 安全投資と修繕に関する費用は確実に確保するため、安全に係る費用を先に決めたくて全体の収支計画を策定することとし、修繕費は350億円を計画しています。
- しかし、営業損失は460億円となり経営安定基金運用益などでは補いきれず、今後、180億円規模の経常損失を計上することとなります。

# 鉄路を考える講演会の開催

## 【鉄道フォーラムin富良野】 H28.11.14

テーマ：「根室本線の未来を創造する  
～できることからはじめませんか～」

### ■パネリスト

- ・鳥塚 亮 氏 いすみ鉄道株式会社 代表取締役
- ・永山 茂 氏 北海道鉄道観光資源研究会 代表
- ・中嶋 茂夫 氏 鉄道ジャーナリスト
- ・能登 芳昭 富良野市長

### ■コーディネーター

- ・林 克弘 氏 北の観光まちづくりリーダー



## 【まちづくり講演会】 H29.8.21

演題：「地域の鉄道のあり方を考える」

講師：藻谷 浩介 氏

(株)日本総合研究所主席研究員





# 市民によるJRの利用推進



山部友の会（山部駅：H29. 4. 14）

例年、桜の花見旅行をしている山部友の会では、今年4月の新潟県上越市の旅行に、JRを利用することを決め、参加者15人が山部駅に集まりました。

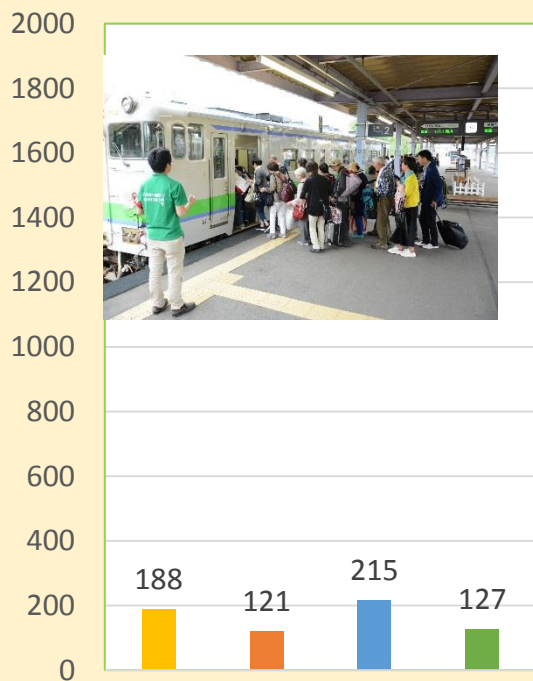


富良野青年会議所（上富良野駅：H29. 6. 18）

青年経済人などで組織する富良野青年会議所では、「家族交流会」を開催し、富良野駅から上富良野駅までノロッコ号に乗車しました。

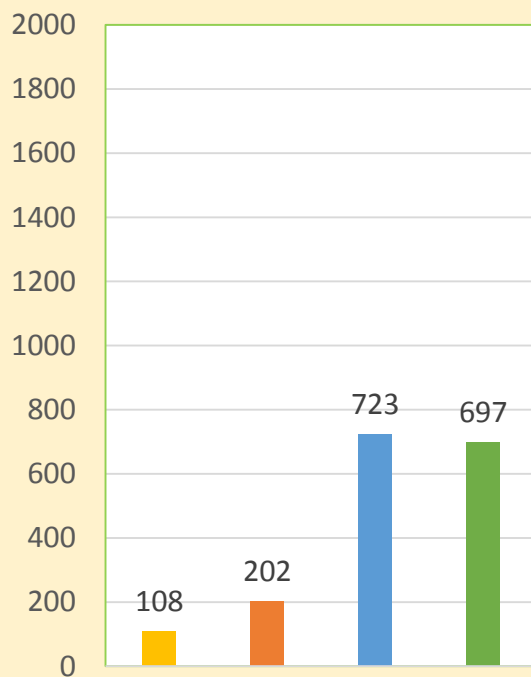
# 富良野駅の1日当たり乗降客数調査結果

## 根室線(富良野—新得)



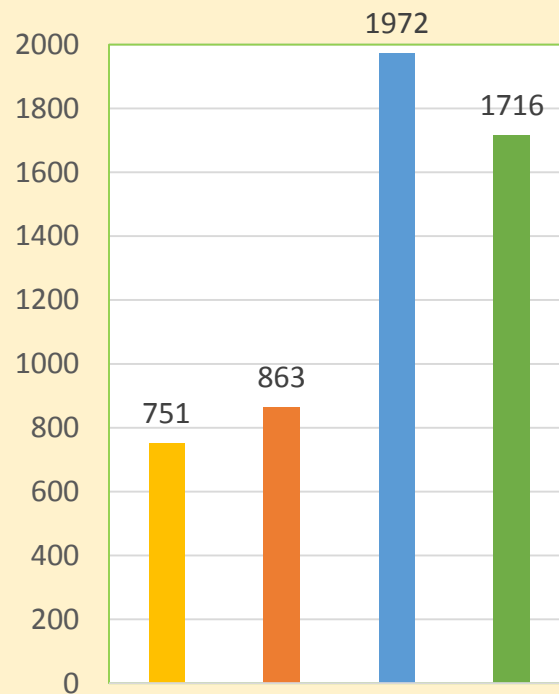
JR調査(H27.11)  
市独自調査(H29.2.10)  
市独自調査(H29.6.29)  
市独自調査(H29.8.8)

## 根室線(滝川—富良野)



JR調査(H27.11)  
市独自調査(H29.2.10)  
市独自調査(H29.6.29)  
市独自調査(H29.8.8)

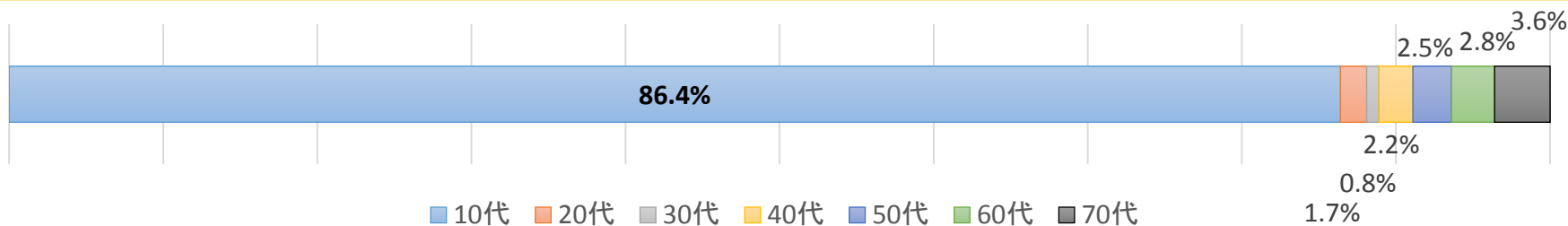
## 富良野線(旭川—富良野)



JR調査(H27.11)  
市独自調査(H29.2.10)  
市独自調査(H29.6.29)  
市独自調査(H29.8.8)

# 富良野駅利用者アンケート調査(H29.6.29実施)

## 1. JR利用者による富良野駅アンケート回答者360人の年代別割合



## 問 根室線・富良野線が見直しの対象となっていることを知っていますか？



## 問 利用している路線が廃止されバス転換されたどう思いますか？





# アンケート調査による利用者の声

## 【利便性向上に関する意見】

- ① 乗車人員が多い富良野線の朝の車両は2両にしてほしい。
- ② 列車の本数を増やしてほしい。
- ③ 列車の運賃を安くしてほしい。
- ④ 駅ホームにエレベーターを設置してほしい。
- ⑤ 駅の売店（キオスク）がなくなり、大変に不便になった。
- ⑥ 列車の乗り心地を改善してほしい
- ⑦ J Rは通学利用が鉄路を支えており、J Rがなくなって良いという地域はない。
- ⑧ 外国人観光客に対する案内表示不足、丁寧さ不足を感じる。

## 【路線見直しに関する意見】

- ① J R北海道はJ R九州を参考に経営改善をすべきであり、赤字路線を切り捨ててもJ R本体は残すべき。
- ② 夕張市方式のように実現可能な道を選択すべき。
- ③ J R北海道は事故が多く安心できないので、J R東日本と一緒に合ったほうがいいのではないか。
- ④ どうしても鉄道でなければならない時代でもない。
- ⑤ 幾寅駅から東鹿越駅までバスから汽車に乗り換えるのが大変なので、バスか汽車が早くどちらかに決めてほしい。
- ⑥ 使いやすければバスでも汽車でもどちらでもよい。

# 根室本線対策協議会での取り組み

(滝川市・赤平市・芦別市・富良野市・南富良野町・新得町・占冠村)

## 根室本線対策協議会 (市町村長＋市町村議会議長)

### 事務レベル検討会議

- 7市町村企画担当課長
- 国（国土交通省北海道運輸局）
- 北海道
- JR北海道

### 主な検討内容

- ① コスト圧縮に向けた経費節減策
- ② 日常的な利用による利用促進策
- ③ マイレールに向けた意識醸成策

月 日	案 件	内 容
4月27日	根室本線対策協議会 総会(富良野市)	JR北海道を交えた「事務レベル検討会議」を設置し検討することが確認される。
5月16日	第1回事務レベル 検討会議(富良野市)	今後の検討会議の進め方、先進事例地の視察、国土交通省への要請活動について協議。
5月30日	千葉県いすみ鉄道視察	沿線の首長、議長、企画担当課長らによる視察
5月31日	国会議員への要請	道内選出30人の国会議員への要請活動。
6月1日	国土交通省への要請	石井国土交通大臣、根本政務官への要請活動。
6月7日	第2回事務レベル 検討会議(滝川市)	経費節減策(駅の見直し、踏切の廃止等)に関する協議。
6月29日	JR利用者実態調査	JR利用者に対するアンケート調査を実施。
7月11日	第3回事務レベル 検討会議(新得町)	利用促進策(日常的な利用等)に関する協議
8月10日	第4回事務レベル 検討会議(赤平市)	住民意識醸成策に関する協議。
9月1日	第5回事務レベル 検討会議(南富良野町)	経費節減策、利用促進策、意識醸成策に関する取りまとめ
10月3日	第6回事務レベル 検討会議(芦別市)	中間報告取りまとめ、及び中間報告後の対応について協議。
11月 中旬	事務レベル検討会議 中間報告(富良野市)	沿線の首長・議長に対して、事務レベル検討会議から中間報告を予定。

# 鉄道の輸送特性

## 大量輸送

乗車定員

・鉄道

ローカル線1両:120~150人程度

都市内(京浜東北線10両):1,480人

バス(大型路線バス):80名程度

## 高速輸送

・新幹線 最高速度:320km/h

・在来線 最高速度:90km/h

・長距離バス 最高速度:100km/h

・路線バス 最高速度:60km/h

## 定時輸送

鉄道:ダイヤ通りの運行が基本

バス:道路交通の状況や気象条件等により所要時間が増加



# 今、私たちに問われていること

- ① 公共交通ってどうして必要ですか？
- ② 使えるようにするために、生活を変えることができますか？
- ③ 乗らなくてもお金を払っていただけですか？


H29.8.5北海道の交通体系を考えるシンポジウムにて名古屋大学加藤教授提供資料

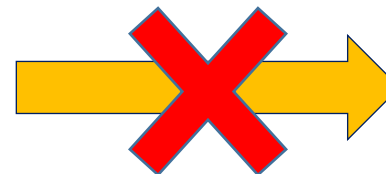
# 平成29年度の 市の主な取組み

# ごみ分別説明会の開催

開催の目的：固形燃料ごみの中に  
容器包装プラスチック類が大量に混入  
し固形燃料の品質が低下しているので  
分別の徹底をお願いしたい。




プラスチック類  
(マーク付き)



説明会の開催：10月から随時開催予定

# プラスチック類の分別



 マークがついていないラップ類も「プラスチック類」に分別を統一します

# コミュニティスクール推進事業



- コミュニティ・スクールは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。
- 本年4月1日に富良野市内全小学校を指定しており、中学校については今後指定作業を進めていきます。



# 図書館サービスの充実

## ●月曜日が祝日と重なった場合・・・

翌日(火曜日)も休館

平成29年度試行

翌日(火曜日)は開館

## ●ゆっくりと本を読みたいけれど・・・

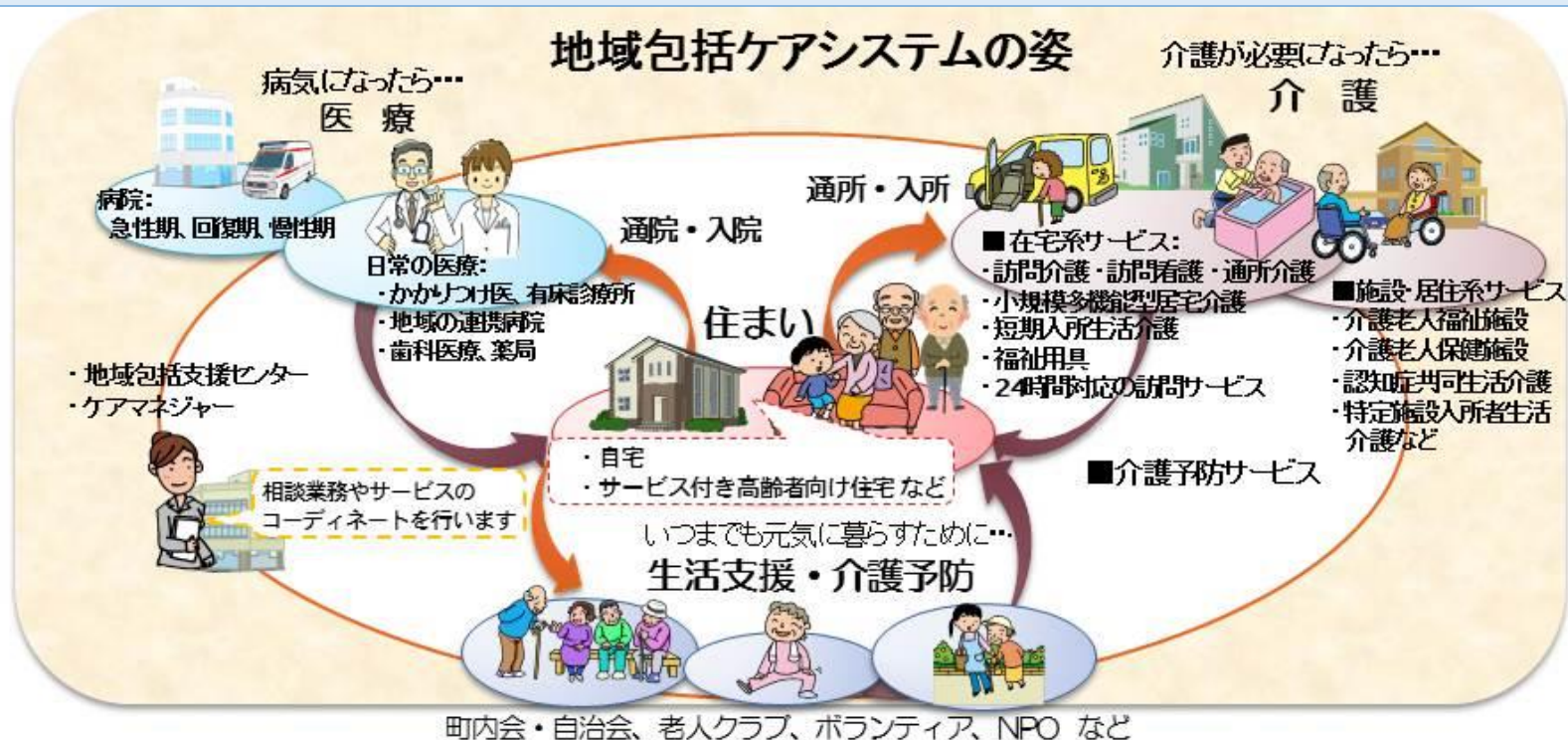
土・日:午後5時まで  
火～金:午後6時まで

平成29年度試行

土・日:午後5時まで  
火・木:午後6時まで  
水・金:午後7時まで

# 地域包括ケアシステムづくり

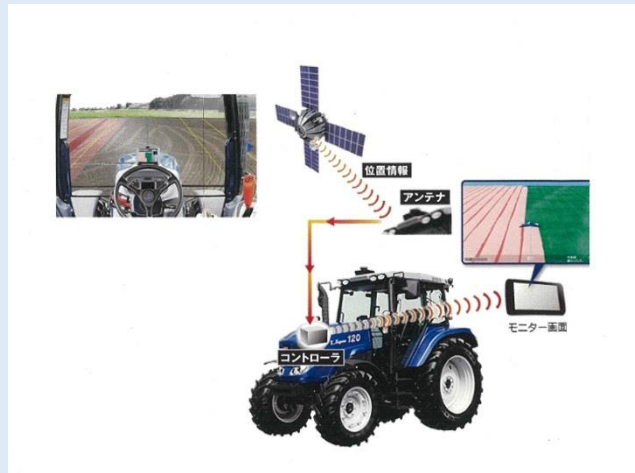
- 地域包括ケアシステムとは、介護が必要になっても、施設や病院に入らずに住み慣れた地域で、生きいきと生活が続けられるよう「住まい・医療・介護・予防・生活支援」が一体的に提供される仕組みです。
- このシステムづくりには、専門的サービスに加えて、住民同士の支え合いや助け合いで、ちょっとした困りごとにも対応できる体制も必要となります。
- そのため、市では、日常生活ですでに地域で取り組んでいる実態を把握し、その地域にあった支援サービスのあり方について、地域と話し合いを進めていく予定です。



# スマート農業の促進

市では、農業経営者の高齢化や農業従事者の減少による労働力不足の改善に向けて、農作業、管理作業へのICT技術導入を図り、省力的・効率的農業への転換をめざす農業者への支援を本年度から行なっています。

- 対象者～認定農業者および認定就農者
- 助成内容～①GPSガイダンスシステムおよび自動操舵システム導入に係る経費（実績件数6件）  
②栽培用ハウスの自動換気設備導入に係る経費（実績件数6件）



GPSガイダンスシステム



ハウス自動換気設備



# 子育てママ×子育て応援農家

子どもを預けている間の少しの時間でも働きたい  
子育てママの「働きたい」を応援します

## 子育て × 農業

### 子育てママ × 子育て応援農家をつなぎます

例えば、子どもを預けている  
平日の9時～12時勤務 etc

▼農業でもこんな多様な働き方ができます

短時間  
勤務

土日  
休み

急な  
キャンセル

時給  
850円～



▼子育てママ×子育て応援農家をつなげる仕組み

まずは  
登録

登録

※インターンシップや  
登録農家などの情報をお知らせします

インターンシップ  
(就労体験)

農家で  
働く

もしくは直接連絡

市では、子どもを預けている時間に少しでも働きたい子育てママと子育てママに働いてほしい農家さんをつなげる取り組みを行っています。



子育てママ登録者:17名(うち就労者12名)  
子育て応援登録農家:メロン4件、ミニトマト5件

# 原料用ぶどう確保支援事業

## 1. 事業の目的

市では、ふらのワインおよびふらのぶどう果汁の原料となるぶどうを生産する農業者に対して、新植・改植時のぶどうの栽培に係る初期費用の一部を負担し、ぶどう栽培に取り組みやすい環境を整える事業を実施しています。

## 2. 支援内容

### ① 柵設置費用の負担

植栽1年目に設置するぶどうの垣根柵にかかる費用分として、10アール当たり8万円を補助する。

### ② 未収益期間管理費用の負担

植栽1年目から4年目までのぶどうが収穫できない未収益期間にかかる費用分として、10アール当たり5万円で4年間の補助を行う。





# フラノ・コンシェルジュ整備事業



フラノ・コンシェルジュ整備事業とは、商店街に面した空店舗ビルを活用し、内外観光客や来街市民を対象に「観光」「食」「おもてなし」をコンセプトとした複合施設へと再生する事業です。

4階	多目的スペース(イベント・催事場など)
3階	簡易宿泊施設(外国人観光客やバックパッカーなどをターゲット)
2階	シェアオフィス(商工会議所・観光協会・市商工観光課など)、簡易宿泊施設ラウンジなど
1階	観光案内カウンター、レストラン、店舗など
地階	倉庫

# まちなか居住促進事業

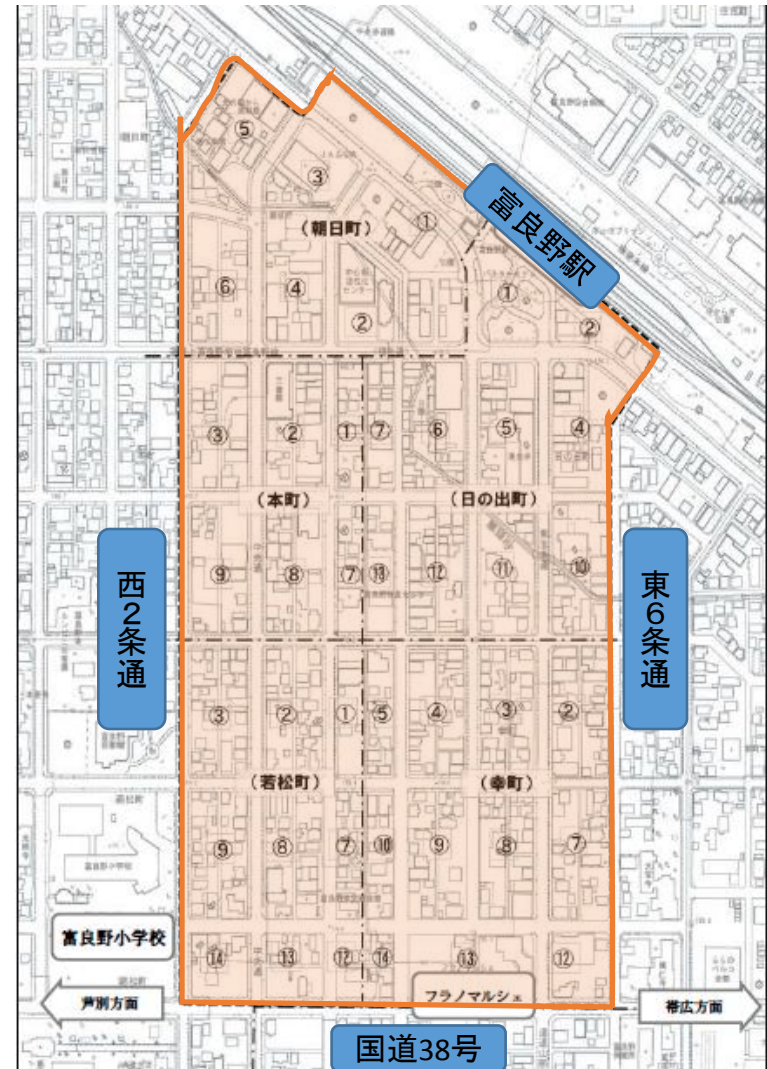
## 1. 事業の目的

市では、中心市街地の居住人口の増加を図るために、まちなかにある民間賃貸住宅への入居を希望する市民に対し、引越し費用の一部を助成する「まちなか居住促進事業」をつくりました。

## 2. 助成金額

助成金額は、次に掲げる事項の合計額とし、上限を15万円とします。

- (1) 敷金
- (2) 月額賃料1か月分
- (3) 仲介手数料(税込)



# 市庁舎等の施設の改築について



市役所 昭和43年築



文化会館 昭和46年築



スポーツセンター 昭和49年築

昭和40年代に建設された市役所・文化会館・スポーツセンターは、すでに40年以上が経過し、平成29年度から改築に向けた検討を進めます。